



箭山

夢実現

自己の課題に向き合い
解決を目指し
行動できる生徒の育成

三光中通信

第14号

令和7年3月5日(水)
校長 今長 博文

「三年生の旅立ちの日…」

【卒業生のみなさんへ】

3年間過ごした三光中学校とも、あと数日でお別れになってしまいます。また、長い人では9年間一緒に過ごした友だちとも、ほとんどの人とは離れ離れになってしまいます。わずかな時間ですが友だちや先生たちとの大事な思い出となるよう願っています。そして、卒業式の後に入試が待ち受けている人も多くいます。今までの努力が実り、合格証を手にできるよう、体調を万全にして臨んでください。



卒業式では、皆さん一人一人に卒業証書を手渡します。この卒業証書は、未来を切り開くためのパスポートです。これから時代は、急激な変化や予期せぬことが起きる不透明な時代だといわれています。しかし、三光中で学び、これまで身につけた力で、どんな壁が立ちはだかってもしっかりと向き合って、それを乗り越えてほしいと願っています。そして少しづつ夢に近づいてください。そしていつか大人になったみなさんが、三光中学校に「こんなに頑張って幸せをつかんだよ」と報告に来てくれることを期待しています。



【保護者・地域の皆様へ】

3年間、子どもたちの成長を願い、様々な場面でのご支援、本当にありがとうございました。思春期で接し方が難しいと感じられた方も多くおられたかと思います。そんな中でも三光中学校へご協力いただけたことが子どもたちの成長につながったのだと思います。改めて教育は家庭・地域・学校の三位一体であるということを再認識いたしました。今後とも三光中の子どもたちを見守っていただけますようお願い申し上げます。

【在校生の皆さんへ】

お世話になった先輩ともいよいよお別れの時です。卒業生の最後の授業となるこの大事な卒業式を皆さんとともに成功させたいと思っています。心のこもった会場の壁画づくりや卒業生を送る会の取り組み、本当にありがとうございます。式当日も卒業生への感謝の思いをしっかりと伝える気持ちと態度で臨むようにお願いします。

